宮崎　市定
（みやざき　いちさだ）

プロフィール

回（所属）	第1回生（文甲）　　大正11年（1922）卒		
生年月日	明治34年（1901）8月20日		
出身地	長野県	出身中学	飯山中学校
大学	京都帝国大学文学部史学科		
卒業後	第六高等学校、第三高等学校、京都帝国大学		

人物紹介

東洋史学者、文化功労者。中国の社会、経済、制度史と多岐にわたる論考を発表し、東洋史研究の礎を築く。
『科挙』、『アジア史概説』、『中国史』などは、現在もベストセラーである。

飯山市　公式ホームページより

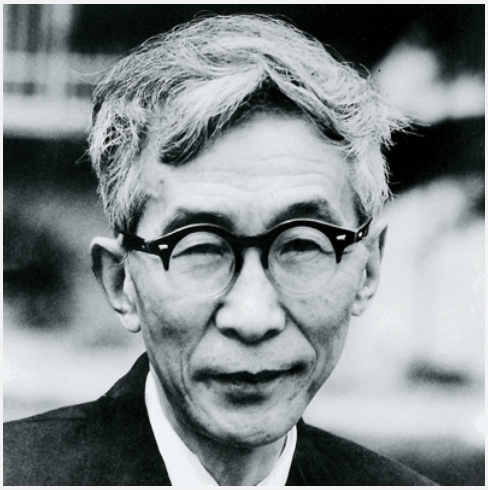
望月　市恵
（もちづき　いちえ）

プロフィール

回（所属）	第1回生（文乙）　　大正11年（1922）卒		
生年月日	明治34年（1901）1月25日		
出身地	長野県	出身中学	松本中学校
大学	東京帝国大学文学部哲学科、独文学科へ転科		
卒業後	立教大学、静岡高等学校、第一高等学校、松本高等学校、信州大学		

人物紹介

ドイツ文学者。
多くのドイツ文学を翻訳・紹介したトーマス・マン研究の第一人者。
母校である松本高等学校で教鞭を執り、北杜夫他、多くの学生に師と仰がれた。



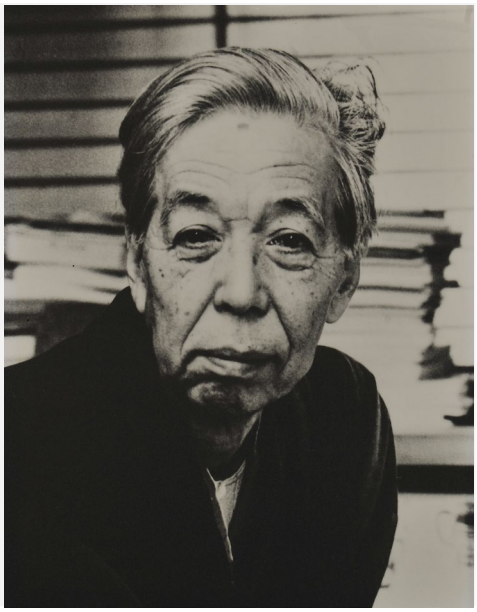
唐木　順三
（からき　じゅんぞう）

プロフィール

回（所属）	第3回生（文甲）　　大正13年（1924）卒		
生年月日	明治37年（1904）2月13日		
出身地	長野県	出身中学	松本中学校
大学	京都帝国大学文学部哲学科		
卒業後	筑摩書房、明治大学		

人物紹介

文芸評論家、哲学者。
西田幾太郎を慕い、京都大学哲学科へ進学。
筑摩書房の顧問となり、文学者としての感受性と哲学者としての思考力を融合させた、独特の評論活動を展開した。



中島　健蔵
（なかじま　けんぞう）

プロフィール

回（所属）	第4回生（文乙）　　大正14年（1925）卒		
生年月日	明治36年（1903）2月22日		
出身地	東京府	出身中学	東京高等師範学校附属中学校
大学	東京帝国大学文学部仏文学科		
卒業後	東京帝国大学副手		

人物紹介

フランス文学者、文芸評論家。
1934年『懐疑と象徴』で文壇デビュー。
評論活動とともに、日本ペン・クラブの再建、日本比較文学会や日本著作権協議会の創立に尽力した。

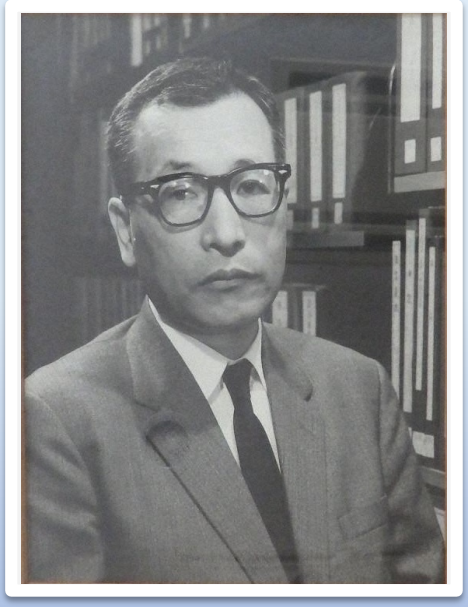
仁井田　陞
（にいだ　のぼる）

プロフィール

回（所属）	第4回生（文甲）　　大正14年（1925）卒		
生年月日	明治37年（1904）1月1日		
出身地	宮城県	出身中学	京華中学校
大学	東京帝国大学法学部法律学科		
卒業後	東京帝国大学東洋文化研究所		

人物紹介

法制史学者。
松本高等学校入学時より、朝4時に起床し勉学にいそしんだという。
『唐令拾遺』によって中国法制史研究の礎を築き、以後も『中国法制史』などの大著を著した。



濱　徳太郎
（はま　とくたろう）

プロフィール

回（所属）	第4回生（理乙）　　大正14年（1925）卒		
生年月日	明治34年（1901）10月13日		
出身地	長野県	出身中学	諏訪中学校
大学	東京帝国大学文学部美学美術史学科		
卒業後	日本大学芸術学科、昭和女子大学		

人物紹介

美学者、作曲家。
松本高等学校を6年かけて卒業。その間に、「夕暮るる」、「春寂寥」、「雲にうそぶく」の寮歌を作曲した。
後年、日本クラッシックカー・クラブを創設。

臼井　吉見
（うすい　よしみ）

プロフィール

回（所属）	第5回生（文甲）　　大正15年（1926）卒		
生年月日	明治38年（1905）6月18日		
出身地	長野県	出身中学	松本中学校
大学	東京帝国大学文学部国文学科		
卒業後	筑摩書房『展望』編集長		

人物紹介

作家、長編小説『安曇野』の著者。
編集者、文芸評論家。
古田晃が創設した筑摩書房で、唐木順三とともに雑誌『展望』を創刊し、編集者、評論家として活躍した。後に、代表作『安曇野』を執筆する。

古田　晁
（ふるた　あきら）

プロフィール

回（所属）	第6回生（文甲）　　昭和2年（1927）卒		
生年月日	明治39年（1906）1月13日		
出身地	長野県	出身中学	松本中学校
大学	東京帝国大学文学部倫理学科		
卒業後	筑摩書房創業		

人物紹介

出版人。
臼井吉見、唐木順三とともに作り上げていった筑摩書房には、執筆者を尊重する古田を慕って、太宰治や中野重治、丸山真男など、数多くの学者・文学者たちが集った。

萩原　尊礼
（はぎわら　たかひろ）

プロフィール

回（所属）	第8回生（理甲）　　昭和4年（1929）卒		
生年月日	明治41年（1908）5月11日		
出身地	東京府	出身中学	東京開成中学校
大学	東京帝国大学理学部地震学科		
卒業後	東京帝国大学地震研究所、東京大学地震研究所		

人物紹介

地震学者。
「地震予知研究の生みの親」として知られる。
世界の地震予知研究に大きな影響を与えた、測定計画書「ブルーシート」を作成し、地震予知連絡会会長なども歴任した。

今井田　研二郎
（いまいだ　けんじろう）

プロフィール

回（所属）	第9回生（文甲）　昭和5年（1930）卒		
生年月日	明治40年（1907）8月30日		
出身地	岡山県	出身中学	静岡中学校
大学	東京帝国大学法学部法律学科		

人物紹介

登山家。
松本高等学校時代から山岳部に所属し、積雪期の穂高を踏破する。
東京大学でもスキー山岳部で活躍し、後に第5代日本山岳協会 会長として、チョモランマ登山の実現に尽力した。

数井　保太郎
（かずい　やすたろう）

プロフィール

回（所属）	第11回生（理甲）　昭和7年（1932）卒		
生年月日	明治45年（1912）1月29日		
出身地	東京府	出身中学	東京第三中学校
大学	東京帝国大学医学部		
卒業後	チバフク株式会社		

人物紹介

実業家。
松本高等学校山岳部時代、前穂高東面バットレスなど幾多の登攀ルートを踏破し、「山の神」と称される。
大学卒業後は事業家として成功、薬品会社社長などを歴任した。

古畑　正秋
（ふるはた　まさあき）

プロフィール

回（所属）	第13回生（理甲）　昭和9年（1934）卒		
生年月日	大正1年（1912）9月18日		
出身地	長野県	出身中学	諏訪中学校
大学	東京帝国大学理学部天文学科		
卒業後	東京大学東京天文台		

人物紹介

天文学者。東京大学卒業後、ハーバード大学天文台で、プログラムによる測定や計算などに従事する。
東京天文台長に就任後は、野辺山宇宙電波観測所や木曽観測所の設置に尽力した。

宋　範儀
（そう　はんぎ）

プロフィール

回（所属）	第20回生（文乙）　昭和16年（1941）卒		
生年月日	大正9年（1920）10月6日		
出身地	全羅北道	出身中学	京城第一中学校
大学	東京帝国大学文学部社会学科		

人物紹介

松本高等学校では蹴球部に所属し、真面目な人柄と他人に迷惑をかけない心遣いで人望を集めた。寮歌「雪の筑摩野」の作詞者。
松本高等学校卒業後、東京大学に入学し、その後消息を絶った。

飯島　宗一
（いいじま　そういち）

プロフィール

回（所属）	第22回生（理3）　　昭和17年（1942）卒		
生年月日	大正11年（1922）11月28日		
出身地	長野県	出身中学	諏訪中学校
大学	名古屋帝国大学医学部		
卒業後	広島大学、名古屋大学		

人物紹介

医学者。
名古屋大学を卒業後、広島大学で原爆症を研究する。
医に携わる人々は、人間を愛する者でなくてはならないと、格廃絶、平和問題に対しても、多くの発言を残した。

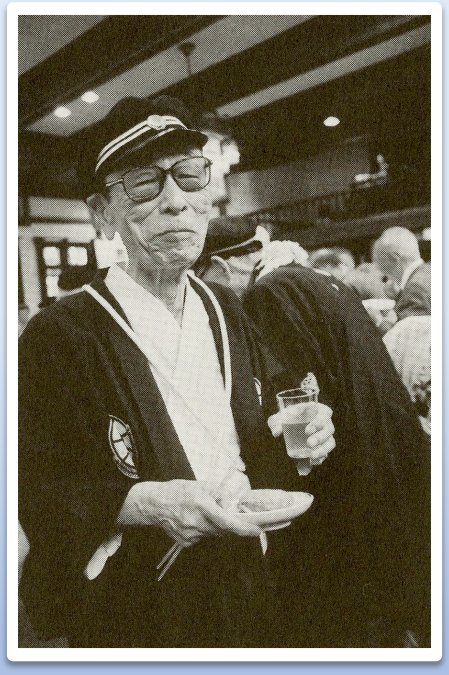
青戸　純
（あおと　じゅん）

プロフィール

回（所属）	第23回生（理3）　　昭和17年（1942）卒		
生年月日	大正12年（1923）2月20日		
出身地	東京府	出身中学	東京第三中学校
大学	東京工業大学建築学科		
卒業後	県設計事務所		

人物紹介

建築家。
日本復興の根本策として住宅問題を考え、民主建築会に参加、東京土木建築労働組合初代書記長となる。
平和問題にも建築家代表として積極的に関わった。



芦部　信喜
（あしべ　のぶよし）

プロフィール

回（所属）	第23回生（文甲）　　昭和18年（1943）卒		
生年月日	大正12年（1923）9月17日		
出身地	長野県	出身中学	伊那中学校
大学	東京帝国大学法学部政治学科		
卒業後	東京大学法学部		

人物紹介

憲法学者。
大学時代に新憲法第九条に触れ、平和主義が胸に刻み込まれ、憲法学者の道を選ぶ。
著書『憲法』は、現在も司法試験受験者のバイブルとしてロングセラーとなっている。

斎藤　宗吉
（さいとう　そうきち）

プロフィール

回（所属）	第27回生（理6）　　昭和23年（1948）卒		
生年月日	昭和2年（1927）5月1日		
出身地	東京府	出身中学	麻布中学校
大学	東北大学医学部医学科		
卒業後	慶応義塾大学病院、水産庁		

人物紹介

小説家。日本芸術院会員。北杜夫の筆名で知られる。『夜と霧の隅で』で芥川賞受賞。松本高等学校時代の思い出は『どくとるマンボウ青春記』に記されている。
辻邦生、小谷隆一などとの交流は終生に渡った。

辻　邦生
（つじ　くにお）

プロフィール

回（所属）	第28回生（文1）　　昭和24年（1949）卒		
生年月日	大正14年（1925）11月10日		
出身地	東京府	出身中学	日本大学第三中学校、城北高等補習学校
大学	東京帝国大学文学部仏文学科		
卒業後	立教大学、学習院大学		

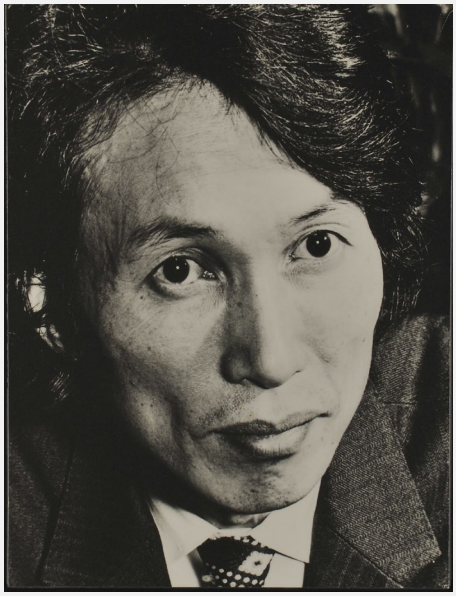
人物紹介

仏文学者、小説家。
『廻廊で』で近代文学賞受賞。
松本高等学校時代、戦中・戦後の移ろいの中で葛藤した5年間が、人間の高貴さを瑞々しく描いた数々の作品を生み出した。

熊井　啓
（くまい　けい）

プロフィール

回（所属）	第30回生（文）　　昭和24年（1949）卒		
生年月日	昭和5年（1930）6月1日		
出身地	長野県	出身中学	松本中学校
大学	信州大学文理学部		
卒業後	日活撮影所		

人物紹介

映画監督。『日本列島』『サンダカンハ番娼館望郷』『日本の黒い夏―冤罪』など、日本を代表する社会派映画の巨匠。ベルリン、ヴェネツィアなど海外の映画祭でも受賞した。